

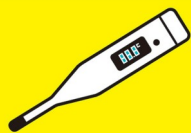
新型コロナウイルス第3波の襲来! 全国的に感染拡大中

1月9日に1都3県に緊急事態宣言が発出される

昨年来からの新型コロナウイルスですが、年末年始にかけて全国的に感染拡大し、一日の感染者数が7000人を超える状況で、1月9日に東京、神奈川、千葉、埼玉の1都3県に緊急事態宣言が発出されました。また今後も大阪、京都、兵庫、愛知など自治体が国に緊急事態宣言の要請をしています。佐賀県においても1月3日から9日までの一週間で109名が感染し、県知事も8日の会見で「警戒ステージ2の段階に悪化している」との認識を初めて示しました。このような中、透析患者の感染も広がり1月7日現在の全国累積で、700名が感染し83名が亡くなられ、1月1日から7日までの一週間で93名が感染しています。(日本透析医会調べ)

改めて透析患者、腎移植者の皆さんに呼びかけます。透析患者や免疫抑制剤服用者は感染すると重症化すると言われていますし、現に感染した透析患者の1割強の方が亡くなっています。感染防止には、ひとりひとり患者自身の体は、自分や家族で守ることが重要だと思いますので、感染予防の徹底をお願いします。

改めてお願いします。新型コロナウイルス感染防止対策の徹底を!!



毎日の検温測定。発熱や咳などの風邪症状がある時は、かかりつけの透析施設にご連絡し指示に従って下さい。



通院や外出時は、マスクを必ず着用して下さい。



不要不急の外出は避けて下さい。



感染流行地への移動は控える。また、他県への移動など長距離の移動が必要になった場合には、事前に透析施設に相談し、透析施設の指示に従って下さい。



丁寧な手洗い、アルコールなどによる消毒、うがいをお願いします。



3密(密閉、密集、密接)になる場所を避けて下さい。



感染した時のため、誰とどこで会ったか、メモを取りましょう。



- 暖房を使用する機会が多くなりますが、部屋の換気をしましょう。
- 人との間隔はあけましょう。ソーシャルディスタンス。
- 透析施設では、集団で治療を行っています。ひとりひとりが「もらわない」「他人にうつさない」という意識を持つことが大切です。